

UCRC 研究員応募者研究業績評価指針

制定 2016年1月15日

改定 2017年1月20日

UCRC 運営委員会は、UCRC 研究員応募者の研究業績を以下の基準に基づき評価し、その採否を決定する際の基準の一つとする。

- (1) 評価対象項目：研究業績のみとする。
- (2) 評価期間：UCRC 研究員に採用される年度からさかのぼって過去3年度（年度開始日4月1日）の応募者の研究業績を評価する。
- (3) ミニマム・スタンダード：UCRC 研究員採用にあたり、最低基準（以下これを「ミニマム・スタンダード」と称する）を一つの基準とする。
- (4) 評価手続き：評価手続きは次の2段階からなる。
 - 第1段階：応募者は、別に定めるUCRC 研究員応募者研究業績評価表に基づき、応募者自身の過去3年度分の研究業績をポイント評価し、右下欄の「過去3年度ポイント総計」に自己のポイントを記入する。
 - 第2段階：UCRC 運営委員会は、応募者が提出したUCRC 研究員応募者研究業績評価表の過去3年度ポイント総計ならびに応募者が別途提出した応募書類を総合的に判断し、応募者の採否を決定する。なお、採否理由の問い合わせには応じない。
- (5) UCRC 研究員応募者研究業績評価表記入上の注意：UCRC 研究員応募者は、正確に自己評価を行ったうえでUCRC 研究員応募者研究業績評価表に記入することが求められる。UCRC 研究員採択後、不正確な記入が判明した際は、UCRC 研究員の資格を取り消す場合がある。

UCRC 研究員に採用されるものは、以下のミニマム・スタンダードを満たしていることが望ましい。

ミニマム・スタンダード：3年間で、単著論文(査読有)1本および単独学会発表(母語)2件、あるいは他の評価項目を合算して、これに相当する成果を挙げていること

上記ミニマム・スタンダードを数値（ポイント）に換算する基準は、別表に基づき行う。上記のミニマム・スタンダードをポイントに換算すると、以下のようなになる。

3年間8ポイント

別表 ミニマム・スタンダードのポイント換算表

研究	ポイント
著作（単著または分担執筆）（1件300頁以上切捨て）執筆50ページにつき	2
著作の監修・編纂（執筆のないもの）	2
単著論文（査読有）	4
単著論文（査読無）	2
共著論文（査読有） 1÷執筆者数	4
共著論文（査読無） 1÷執筆者数	2
上記論文・著作のうち、外国語で書かれた件数	1
翻訳、資料の翻刻等（1件300頁以上切捨て）執筆50ページにつき	1
その他（書評等）（毎年5件まで）	1
調査報告書、データベース作成等（毎年5件まで）	1
単独学会発表（母語）（招待講演を含む）	2
単独学会発表（外国語）（招待講演を含む）	3
共同学会発表（母語） 1÷発表者数（招待講演を含む）	2
共同学会発表（外国語） 1÷発表者数（招待講演を含む）	3
セミナーでの報告、学会司会等（毎年5件まで）（招待講演を含む）	1
外部資金獲得件数（年間300万以上、代表者）	4
外部資金獲得件数（年間300万以下、代表者）	2

備考

- ・論文には、UCRC 研究員応募段階で受理されているものの未掲載の論文を含みます。ただしこの場合は、応募時、掲載予定雑誌発行主体から論文受理証明書をご提出ください。
- ・科研報告書は単著論文（査読無）としてカウントします。
- ・学位論文は単著論文（査読有）4件としてカウントします。
- ・フィールドワーク、調査等は報告書がある場合にカウントします。
- ・分担者として外部資金に関与される場合は、外部資金獲得件数付帯のポイントが付きません。